



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 三協フロンティア株式会社 上場取引所 東
コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 長妻 貴嗣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 鎌倉 淳 TEL 04 (7133) 6666
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	24,165	1.4	3,391	33.3	3,477	29.0	2,063	31.5
2023年3月期第2四半期	23,842	△6.8	2,544	△51.5	2,695	△50.7	1,569	△52.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,107百万円 (27.7%) 2023年3月期第2四半期 1,650百万円 (△50.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	185.71	—
2023年3月期第2四半期	141.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	64,565	42,525	65.9	3,826.78
2023年3月期	61,118	41,307	67.6	3,717.16

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 42,525百万円 2023年3月期 41,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	75.00	—	80.00	155.00
2024年3月期	—	80.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	6.0	7,600	15.4	7,600	10.3	4,800	10.7	431.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	11,678,400株	2023年3月期	11,678,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	565,852株	2023年3月期	565,771株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	11,112,609株	2023年3月期2Q	11,112,671株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、製造業において幅広い業種で生産が増加に転じるとともに、サービス業においても景況感が改善してまいりました。労働需要が増加し実質賃金もプラスに転じる見通しもあるなど、さらなる個人消費や景況感の改善が期待されます。一方で、中国の経済成長率の低下や、各国中央銀行の金融政策の影響、ウクライナやパレスチナでの紛争による混乱など、景気の先行きは注視すべき状況となっております。

建設業界においては、政府投資、民間投資、ともに堅調な見通しではあるものの、2024年問題への対応など、今後の影響が懸念される状況となっております。

このような情勢のなか、当社グループは、既存店舗のリニューアルやレンタルスペースなどの新規店舗を積極的にオープンさせるなど、計画に沿って店舗網を充実させており、ホームページへのお問い合わせを含めてお客様からの需要は堅調に推移しております。原価低減活動を推進し利益向上に努めるとともに、体制の強化に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のユニットハウス事業の売上高は、24,016百万円（前年同期比1.4%増）、その他の事業の売上高は149百万円（前年同期比4.5%減）となり、合計した当第2四半期連結累計期間の売上高は24,165百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益3,391百万円（前年同期比33.3%増）、経常利益3,477百万円（前年同期比29.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,063百万円（前年同期比31.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,447百万円増加し、64,565百万円となりました。変動の大きかった主なものは、現金及び預金の増加1,881百万円、建物及び構築物の増加815百万円、電子記録債権の増加461百万円、営業未収入金の増加350百万円、レンタル資産の増加278百万円、商品及び製品の増加211百万円、売掛金の減少370百万円、受取手形の減少253百万円などです。

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ2,229百万円増加し、22,040百万円となりました。変動の大きかった主なものは、未払法人税等の増加742百万円、仕入債務の増加742百万円、その他の流動負債の増加335百万円、資産除去債務の増加176百万円、短期及び長期借入金の純増加154百万円、契約負債の減少217百万円などです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ1,217百万円増加し、42,525百万円となりました。自己資本比率は65.9%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日の決算短信で公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,678	5,559
受取手形	538	285
電子記録債権	1,022	1,484
営業未収入金	4,568	4,918
売掛金	2,095	1,724
契約資産	476	574
販売用不動産	14	14
商品及び製品	1,997	2,209
仕掛品	825	790
原材料及び貯蔵品	1,532	1,691
その他	488	494
貸倒引当金	△61	△71
流動資産合計	17,177	19,675
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産（純額）	16,877	17,155
建物及び構築物（純額）	8,821	9,637
土地	10,008	10,008
建設仮勘定	482	446
その他（純額）	1,777	1,591
有形固定資産合計	37,968	38,840
無形固定資産	556	681
投資その他の資産	5,415	5,367
固定資産合計	43,940	44,890
資産合計	61,118	64,565
負債の部		
流動負債		
支払手形	566	545
電子記録債務	6,554	7,815
買掛金	1,594	1,397
短期借入金	—	2,200
1年内返済予定の長期借入金	2,715	1,115
未払費用	2,337	2,293
未払法人税等	560	1,303
契約負債	1,391	1,174
賞与引当金	562	607
その他	513	849
流動負債合計	16,797	19,301
固定負債		
長期借入金	1,023	578
環境対策引当金	6	6
退職給付に係る負債	1,298	1,321
資産除去債務	574	751
その他	108	80
固定負債合計	3,012	2,738
負債合計	19,810	22,040

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	37,142	38,317
自己株式	△316	△316
株主資本合計	41,148	42,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	16
為替換算調整勘定	134	169
退職給付に係る調整累計額	16	16
その他の包括利益累計額合計	158	202
純資産合計	41,307	42,525
負債純資産合計	61,118	64,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	23,842	24,165
売上原価	14,504	14,235
売上総利益	9,337	9,930
販売費及び一般管理費	6,792	6,538
営業利益	2,544	3,391
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	4
スクラップ売却収入	47	43
受取補償金	—	54
還付消費税等	27	—
その他	105	41
営業外収益合計	184	143
営業外費用		
支払利息	7	7
支払手数料	12	4
和解金	—	40
その他	13	6
営業外費用合計	33	58
経常利益	2,695	3,477
特別損失		
固定資産売却損	110	94
特別損失合計	110	94
税金等調整前四半期純利益	2,584	3,382
法人税、住民税及び事業税	1,011	1,227
法人税等調整額	4	90
法人税等合計	1,015	1,318
四半期純利益	1,569	2,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,569	2,063

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,569	2,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	8
為替換算調整勘定	79	35
退職給付に係る調整額	2	△0
その他の包括利益合計	81	43
四半期包括利益	1,650	2,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,650	2,107

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,584	3,382
減価償却費	2,679	2,933
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14	44
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△19	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13	21
受取利息及び受取配当金	△3	△4
支払利息	7	7
固定資産売却却損	110	94
売上債権の増減額 (△は増加)	2,762	△185
契約資産の増減額 (△は増加)	△204	△98
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,803	△2,948
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,361	745
契約負債の増減額 (△は減少)	44	△217
その他	△584	544
小計	3,219	4,330
利息及び配当金の受取額	0	6
利息の支払額	△7	△4
法人税等の支払額	△1,929	△503
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,282	3,829
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△179
有形固定資産の取得による支出	△1,660	△906
その他	△154	△228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,815	△1,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	2,200
長期借入金の返済による支出	△957	△2,045
配当金の支払額	△888	△888
その他	△152	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,997	△835
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,492	1,701
現金及び現金同等物の期首残高	6,759	3,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,266	5,259

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

従来、レンタル資産の減価償却費の一部を「販売費及び一般管理費」に計上しておりましたが、第1四半期連結累計期間より「売上原価」に含めて計上しております。これは、実態をより適切にとらえるため原価管理方法を変更し、全てのレンタル資産はレンタルの事業活動のために保有していると定義し、レンタル資産の減価償却費を全てレンタル料収入原価に計上することとしたためです。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

これにより、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に計上していた減価償却費314百万円を「売上原価」に組み替えた結果、「売上原価」は14,189百万円から14,504百万円、「販売費及び一般管理費」は7,107百万円から6,792百万円になっております。